

24年度の財務状況

平成24年度の財務状況は、財政計画に基づき収入の増加、支出抑制の予算編成を行い、適切な予算管理、執行がなされ、帰属収入は学生納付金、手数料、資産運用収入、雑収入などが増収になったことにより、前年度比1億800万円増の13億9400万円になった。

支出については、抑制に努め、人件費支出が、当年度は永年勤続者の退職者が複数あったので退職金が大幅な増加になったことで、退職金支出が多く総額では、前年度比1億500万円増の7億9600万円となったが、教育研究経費、管理経費は、予算を下回ったことになったので、消費支出の総額は13億6700万円となった。

以上の結果、消費収支計算書においては、帰属収入13億9400万円、基本金組入額は、当期組入額より機器備品の除却や、基本金取崩額が多かったため0計上となり、消費収入合計額は帰属収入同額の13億9400万円であった。

24年度の帰属収支差額は、

帰属収入13億9400万円－消費支出13億6700万円＝2700万円

2700万円の収入超過となり、**帰属収支差額比率**は、プラス**2.0%**となった。

また、**消費収支差額**は、

消費収入13億9400万円－消費支出13億6700万円＝2700万円

となったので、2700万円の収入超過に収めることができた。消費収支比率は98.0%となっている。

財務比率

平成20年度から24年度までの5ヵ年連続消費収支計算書は、(表1)の通りである。消費収支計算書の各科目の構成比率、財務分析による財務比率の推移を見ることができる。帰属収支差額比率は、20年度の大学完成年度以降もマイナスが続いていたが23年度にはプラスに転じ、24年度も引き続いて帰属収入の増収などによりプラス2.0%を維持することができた。

資産の状況については、貸借対照表関係比率から見た財務状況は(表2)の通りである。

この比率表から見る限りにおいては、全国大学平均と比較して、借入金が比較的少なく負債比率、総負債比率は平均値より低く流動性に優り、1～2の比率を除いては全国平均と大差無い比率が維持され健全性が保たれている。

平成24年度決算報告

1. 資金収支計算書 (表 3)

本年度の資金収支の決算規模は、45億6800万円となり、前年度比8億8900万円増となった。

前年度繰越支払資金を除く当年度の収入額は、27億3500万円であり、これに対して当年度支出額は、29億7200万円になったので、次年度繰越支払資金は前年度比2億3700万円減の15億9600万円となった。

2. 消費収支計算書 (表 4)

帰属収入は13億9400万円となり、前年度比1億800万円増となった。帰属収入から基本金組入額を引いた消費収入合計額は13億9400万円であった。当年度の消費支出合計額は13億6700万円であったため、当年度の消費収支は、2700万円の収入超過となった。

以上の消費収支計算書に基づく財務比率は次の通りであり、帰属収支差額比率が前年度よりやや下回った。全国平均(医歯系を除く23年度)3.4%と比較するとやや下回っている。

財務比率	平成23年度	平成24年度	全国平均(23年度)
人件費比率	53.7 %	57.1 %	54.0 %
人件費依存率	67.8	75.9	74.4
帰属収支差額比率	2.4	2.0	3.4
消費収支比率	103.0	98.0	109.2

3. 貸借対照表 (表 5)

【資産の部】

固定資産は、前年度末比2億5500万円増の78億5800万円である。

有形固定資産は、7号館の建設仮勘定3億4200万円増などにより、前年度末比1億9200万円増の56億1200万円となった。

その他の固定資産は、定期預金の取り崩し、有価証券の増額などにより、前年度末比6200万円増の22億4600万円となった。

流動資産は、前年度末比1億8300万円減の16億9200万円であり、そのうち現金預金は2億3700万円減の15億9600万円となった。

資産の部合計は、95億5000万円であり、前年度末比7200万円の増加となった。

【負債の部】

固定負債は、長期借入金の返済減少などにより 1100 万円減の 4 億 3800 万円、流動負債は前受金の増加などにより 5600 万円増の 5 億 8600 万円となり、負債の部合計は 4500 万円増の 10 億 2400 万円となった。

基本金の部は、1号基本金が 2 億 6800 万円増の 84 億 8900 万円、2号基本金は 4 億 3700 万円減の 2 億 2500 万円、4号基本金は 1 億 3000 万円が変わらないので合計額は 88 億 4400 万円となった。

消費収支差額の合計額は、支出超過額が 1 億 9600 万円減少したので、前年度繰越消費支出超過額が減少し翌年度繰越支出超過額は 3 億 1800 万円となった。

4. 財産目録 (表 6)

資産は、基本財産が 58 億 9800 万円であり、うち有形固定資産は 56 億 1200 万円、その他の固定資産は 2 億 8600 万円である。運用財産は 32 億 7900 万円、収益事業用財産は 3 億 8000 万円となっている。資産の部合計額は前年度末比 7200 万円増の 95 億 5700 万円である。

負債は、固定負債が 4 億 3800 万円、流動負債 5 億 8600 万円、収益事業用負債 670 万円、負債の部合計は 10 億 3000 万円である。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた**正味財産**は 85 億 2700 万円となり、前年度末より 2800 万円増加した。

以 上

(表 1)

5カ年連続消費収支計算書(24年度)

	平成20年度(完成)		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		全国平均
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	医歯系を除く
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	%
収入の部											
学生納付金収入	997,526	79.8	988,583	83.4	1,003,922	78.0	1,018,198	79.1	1,048,125	75.2	72.7
手数料収入	16,229	1.3	17,243	1.5	22,927	1.8	22,480	1.7	31,033	2.2	2.4
寄付金収入	10,242	0.8	7,567	0.6	10,516	0.8	12,563	1.0	10,639	0.8	2.3
補助金収入	154,194	12.3	133,070	11.2	139,212	10.8	176,246	13.7	171,929	12.3	12.4
資産運用収入	21,288	1.7	17,136	1.4	16,953	1.3	18,030	1.4	26,977	1.9	2.0
資産売却差額	0	0.0	0	0.0	105	0.0	0	0.0	228	0.0	1.9
事業収入	15,984	1.3	14,428	1.2	8,459	0.7	7,384	0.6	10,712	0.8	3.4
雑収入	34,983	2.8	7,438	0.6	75,799	5.9	31,840	2.5	94,875	6.8	3.0
帰属収入	1,250,446	100.0	1,185,465	100.0	1,277,893	99.3	1,286,741	100.0	1,394,518	100.0	100.0
基本金組入額	△ 43,420	△ 3.5	0	0.0	△ 63,559	△ 4.9	△ 67,266	△ 5.2	0	0.0	△ 11.6
消費収入合計	1,207,026	96.5	1,185,465	100.0	1,214,334	95.0	1,219,475	94.8	1,394,518	100.0	88.4
支出の部											
人件費支出	704,202	56.3	678,503	57.2	748,767	58.2	690,358	53.7	795,858	57.1	54.0
教育研究経費支出	425,455	34.0	422,643	35.7	432,497	33.6	443,373	34.5	436,638	31.3	30.9
(うち減価償却額)	(191,706)	(15.3)	(190,414)	(16.1)	(190,782)	(14.8)	(195,224)	(15.3)	(186,976)	(13.4)	(9.8)
管理経費支出	128,830	10.3	112,258	9.5	117,274	9.1	106,059	8.2	103,725	7.4	8.7
(うち減価償却額)	(14,703)	(1.2)	(12,784)	(1.1)	(12,930)	(1.0)	(11,533)	(0.9)	(10,215)	(0.7)	(1.1)
借入金利息支出	3,739	0.3	3,519	0.3	3,299	0.3	3,080	0.2	2,859	0.2	0.4
資産処分差額	128,830	10.3	15,541	1.3	6,539	0.5	10,478	0.8	24,574	1.8	2.5
徴収不能額	1,320	0.1	534	0.0	3,612	0.3	2,795	0.2	3,658	0.3	0.1
(予備費)											
消費支出合計	1,266,485	101.3	1,232,998	104.0	1,311,988	102.0	1,256,143	97.6	1,367,312	98.0	96.6
当年度消費収支差額	△ 59,460		△ 47,533		△ 97,654		△ 36,668		27,206		
前年度繰越消費収支超過額	△ 470,310		△ 529,770		△ 380,266		△ 477,920		△ 514,588		
基本金取崩額			197,037						168,919		
翌年度繰越消費収支超過額	△ 529,770		△ 380,266		△ 477,920		△ 514,588		△ 318,463		
人件費依存率		70.6		68.6		74.6		67.8		75.9	74.4
人件費比率		56.3		57.2		58.6		53.7		57.1	54.0
帰属収支差額比率		△ 1.3		△ 4.0		△ 2.7		2.4		2.0	3.4
消費収支比率		104.9		104.0		108.0		103.0		98.0	109.2

※全国平均は日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」大学法人(医歯系を除く)23年度

(表 2)

5カ年連続財務比率表

(単位：パーセント)

区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	全国平均		
貸借対照表関係比率	固定資産構成比率	固定資産総資産	80.6	80.2	79.6	80.2	82.3	87.0	▼
	有形固定資産構成比率	有形固定資産総資産	62.4	59.6	58.5	57.2	58.8	61.2	▼
	その他の固定資産構成比率	その他の固定資産総資産	18.2	20.6	21.0	23.0	23.5	25.8	△
	流動資産構成比率	流動資産総資産	19.4	19.8	20.4	19.8	17.7	13.0	△
	固定負債構成比率	固定負債総資産	5.5	5.2	4.9	4.7	4.6	7.5	▼
	流動負債構成比率	流動負債総資産	5.4	5.4	5.6	5.6	6.1	5.6	▼
	内部留保比率	運用資産－総負債総資産	26.7	29.7	31.0	32.5	30.5	25.7	△
	運用資産比率	運用資産－外部負債	2.7	2.9	2.8	3.1	2.7	1.8	△
	自己資金構成比率	自己資金総資産	89.1	89.3	89.5	89.7	89.3	86.9	△
	消費収支差額構成比率	消費収支差額総資産	△ 5.5	△ 4.0	△ 5.1	△ 5.4	△ 3.3	△ 10.5	△
	固定比率	固定資産自己資金	90.5	89.8	88.9	89.5	92.2	100.1	▼
	固定長期適合率	固定資産自己資金＋固定負債	85.3	84.9	84.3	85.0	87.7	92.2	▼
	流動比率	流動資産流動負債	355.4	363.7	365.6	353.6	288.8	230.3	△
	総負債比率	総負債総資産	10.9	10.7	10.5	10.3	10.7	13.1	▼
	負債比率	総負債自己資金	12.3	11.9	11.7	11.5	12.0	15.1	▼
	消費収支計算書関係比率	前受金保有率	現金預金前受金	394.3	408.6	397.9	400.5	316.9	311.7
退職給与引当預金率		退職給与引当特定預金(資産)退職給与引当金	13.7	9.7	6.5	7.1	8.1	66.1	△
基本金比率		基本金基本金要組入額	97.9	98.0	98.1	98.3	98.4	97.1	△
減価償却比率		減価償却累計額(図書を除く)減価償却資産取得価額(図書を除く)	38.8	30.6	43.8	46.2	47.9	46.1	～
人件費比率		人件費人属収入	56.3	57.2	58.6	53.7	57.1	54.0	▼
人件費依存率		人件費学生生徒等納付金	70.6	68.6	74.6	67.8	75.9	74.4	▼
教育研究経費比率		教育研究経費人属収入	34.0	35.7	33.8	34.5	31.3	30.9	△
管理経費比率		管理経費人属収入	10.3	9.5	9.2	8.2	7.4	8.7	▼
借入金等利息比率		借入金等利息人属収入	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4	▼
人属収支差額比率		人属収入－消費支出	△ 1.3	△ 4.0	△ 2.7	2.4	2.0	3.4	△
消費収支比率		消費支出消費収入	104.9	104.0	108.0	103.0	98.0	109.2	▼
学生生徒等納付金比率		学生生徒等納付金人属収入	79.8	83.4	78.6	79.1	75.2	72.7	～
寄付金比率	寄付金人属収入	0.8	0.6	0.8	1.0	0.8	2.3	△	
補助金比率	補助金人属収入	12.3	11.2	10.9	13.7	12.3	12.4	△	
基本金組入率	基本金組入額人属収入	3.5	—	5.0	5.2	—	11.6	△	
減価償却費比率	減価償却額消費支出	16.3	16.5	15.5	16.5	14.4	11.3	～	

※全国平均は大学法人(医歯系を除く)23年度

△ -5高い値が良い

▼ 低い値が良い

～ どちらともいえない

(表 3)

資金収支計算書

平成24年 4月 1日から
平成25年 3月 31日まで

(単位 千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異	
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	1,039,075	1,048,125	△	9,050
	手数料収入	24,195	31,033	△	6,838
	寄付金収入	6,250	7,945	△	1,695
	補助金収入	171,929	171,929		0
	国庫補助金収入	125,173	125,173		0
	地方公共団体補助金収入	46,756	46,756		0
	資産運用収入	22,590	27,484	△	4,894
	資産売却収入	400,100	400,229	△	129
	事業収入	8,500	10,633	△	2,133
	雑収入	91,920	94,875	△	2,955
	前受金収入	532,268	503,763		28,505
	その他の収入	888,893	992,809	△	103,916
	資金収入調整勘定	△ 549,633	△ 553,820		4,187
	前年度繰越支払資金	1,833,479	1,833,479		
	収入の部合計	4,469,566	4,568,484	△	98,918
支 出 の 部	科 目	予 算	決 算	差 異	
	人件費支出	766,956	794,572	△	27,616
	教育研究経費支出	250,982	247,677		3,305
	管理経費支出	97,451	93,510		3,941
	借入金等利息支出	2,859	2,859		0
	借入金等返済支出	12,220	12,220		0
	施設関係支出	355,000	349,969		5,031
	設備関係支出	65,561	63,403		2,158
	資産運用支出	1,404,790	1,407,782	△	2,992
	その他の支出	23,037	21,495		1,542
	[予備費]	10,000			10,000
	資金支出調整勘定	△ 19,850	△ 21,250		1,400
	次年度繰越支払資金	1,500,560	1,596,247	△	95,687
支出の部合計	4,469,566	4,568,484	△	98,918	

(表 4)

消費収支計算書

平成24年 4月 1日から
平成25年 3月31日まで

(単位 千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
消費 収入 の 部	学生生徒等納付金	1,039,075	1,048,125	△ 9,050
	手数料	24,195	31,033	△ 6,838
	寄付金	8,774	10,638	△ 1,864
	補助金	171,929	171,929	0
	国庫補助金	125,173	125,173	0
	地方公共団体補助金	46,756	46,756	0
	資産運用収入	22,590	26,977	△ 4,387
	資産売却差額	0	229	△ 229
	事業収入	8,500	10,712	△ 2,212
	雑収入	91,920	94,875	△ 2,955
	帰属収入合計	1,366,983	1,394,518	△ 27,535
	基本金組入額合計	△ 59,065	0	△ 59,065
	消費収入の部合計	1,307,918	1,394,518	△ 86,600
消費 支出 の 部	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費	761,264	795,858	△ 34,594
	教育研究経費	448,354	436,638	11,716
	管理経費	112,256	103,725	8,531
	借入金等利息	2,859	2,859	0
	資産処分差額	750	24,574	△ 23,824
	徴収不能額	0	3,658	△ 3,658
	[予備費]	6,000		6,000
	消費支出の部合計	1,331,483	1,367,312	△ 35,829
	当年度消費収入超過額	0	27,206	
	当年度消費支出超過額	23,565	0	
	前年度繰越消費支出超過額	514,588	514,588	
	基本金取崩額	0	168,919	
翌年度繰越消費支出超過額	538,153	318,463		

(表 5)

貸借対照表

平成25年3月31日

(単位 千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	7,857,932	7,603,409	254,523
有 形 固 定 資 産	5,612,226	5,419,909	192,317
土 地	1,889,400	1,889,400	0
建 物	2,963,950	3,098,371	△ 134,421
その他の有形固定資産	758,876	432,138	326,738
その他の固定資産	2,245,706	2,183,500	62,206
流 動 資 産	1,691,671	1,874,352	△ 182,681
現 金 預 金	1,596,247	1,833,479	△ 237,232
その他の流動資産	95,424	40,873	54,551
資 産 の 部 合 計	9,549,603	9,477,761	71,842

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	438,128	449,062	△ 10,934
長期借入金	134,420	146,640	△ 12,220
その他の固定負債	303,708	302,422	1,286
流 動 負 債	585,662	530,092	55,570
短期借入金	12,220	12,220	0
その他の流動負債	573,442	517,872	55,570
負 債 の 部 合 計	1,023,790	979,155	44,635
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	8,489,464	8,221,292	268,172
第 2 号 基 本 金	224,812	661,903	△ 437,091
第 4 号 基 本 金	130,000	130,000	0
基 本 金 の 部 合 計	8,844,276	9,013,195	△ 168,919
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 318,463	△ 514,588	196,125
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 318,463	△ 514,588	196,125
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	9,549,603	9,477,762	71,841

(表 6)

財産目録 24年度

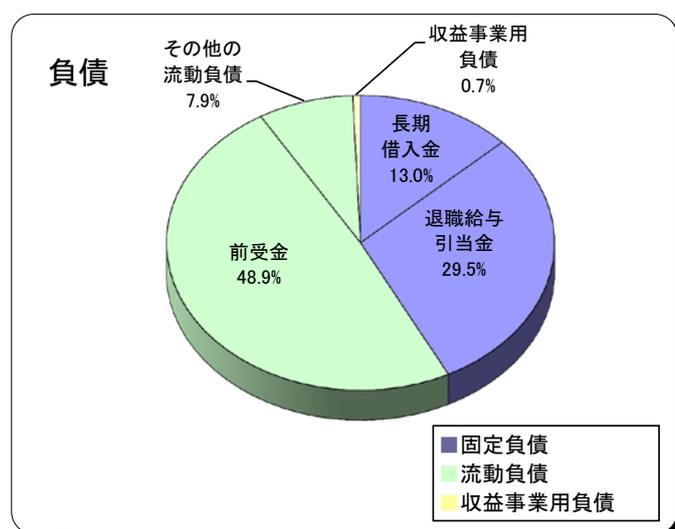
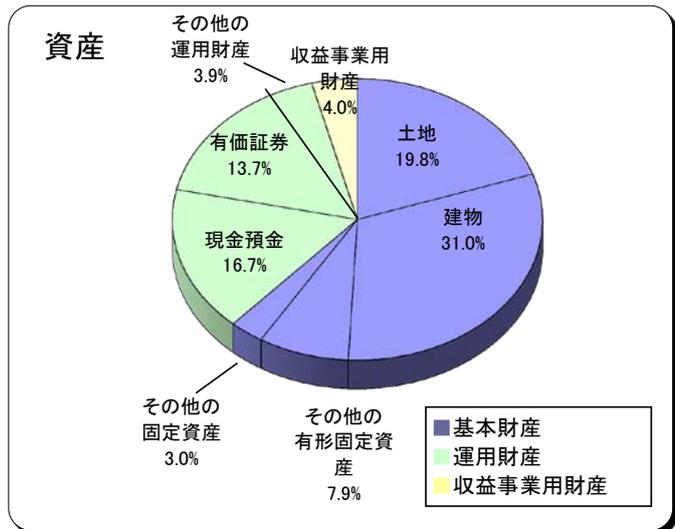
(総括表)

(平成25年3月31日現在)

	単位 千円
I 資産総額	9,557,179
内 基本財産	5,897,798
運用財産	3,279,396
収益事業財産	379,985
II 負債総額	1,030,471
III 正味財産	8,526,708

基本財産	5,897,798
有形固定資産	5,612,226
土地	1,889,400
建物	2,963,950
構築物	42,637
教研機器備品	203,519
その他の機器備品	12,699
図書	151,779
車両	5,942
建設仮勘定	342,299
その他の固定資産	285,572
借地権	59,900
電話加入権	860
施設設備拡充引当特定資産	224,812
運用財産	3,279,396
現金預金	1,596,247
定期預金	0
有価証券	1,309,297
差入保証金	9,050
退職給与引当特定資産	24,587
減価償却引当特定資産	244,791
未収入金	92,400
販売用品	105
前払金	2,736
立替金	0
仮払金	184
収益事業用財産	379,985
土地	185,313
建物	171,085
構築物	484
機器備品	1
現金預金	22,634
前払金	468
資産の部合計(A)	9,557,179

固定負債	438,128
長期借入金	134,420
退職給与引当金	303,708
流動負債	585,662
短期借入金	12,220
未払金	18,500
前受金	503,763
預り金	47,403
研修旅行費預り金	3,776
収益事業用負債	6,681
前受金	1,296
未払法人税	385
預り保証金	5,000
負債の部合計(B)	1,030,471
正味財産(A)-(B)	8,526,708



監査報告書

平成25年5月22日

学校法人 東京聖栄大学

理事会
評議員会 御中

学校法人 東京聖栄大学

監事 飯島満信 ⑩

監事 中村甫尚 ⑩

私たちは、学校法人東京聖栄大学の監事として、私立学校法第37条第3項及び学校法人東京聖栄大学寄附行為第7条第4項の規定に基づき、学校法人東京聖栄大学の平成24年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の業務及び財産の状況について監査した。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人東京聖栄大学の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上